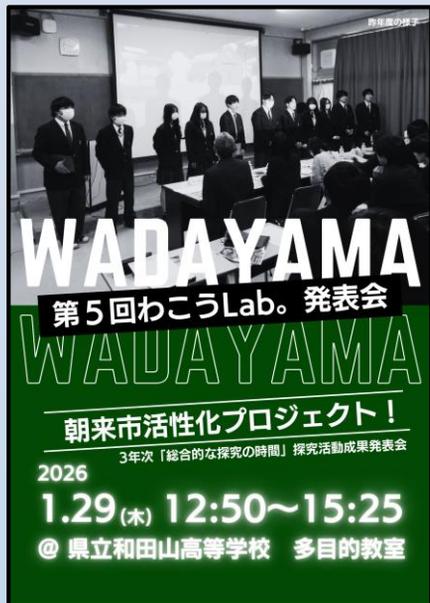




3年次 総合的な探究の時間

「わこうLab。発表会」



「第5回 わこうLab。発表会」を開催しました。本校3年次生が興味関心を持ち、自ら選択した「総合的な探究の時間」の各講座（自然・農学、経済・経営学、国際関係学、防災安全学、地域観光学）について、探究学習の成果を発表しました。

当日は、朝来市役所の各課の方々に来校していただき、指導助言を賜りました。生徒たちは、地域課題に対する解決策や提案をすることにより、地域活性化に向けた取組についての成果を共有することができました。

自然・農学

「森・盛・守 で読み解く農林業」

兵庫県朝来市は中山間地域が多く、豊かな自然に支えられてきました。しかし、近年は高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加が進み、農林業の維持が大きな課題となっています。



“熊はなぜ里に来るのか！”

こうした環境の変化は野生動物の生息域拡大を招き、特に最近では、全国で熊による人身・農作物被害が深刻化しています。発表では、朝来市の現状や、熊被害の背景と人と自然の共生について考えました。



経済・経営学

「駅起～和田山駅前の“にぎわい”を創出～」

「高校生ビジネスにチャレンジ～和田山駅前でのビジネスモデルを考える～」というテーマに基づき、実際に5つの企業を立ち上げ、活動してきました。



「和田山高校版 令和の虎」を行うなど、考えたビジネスモデルに対して、商店街の経営者の方や駅前区長様、中小企業診断士の方のアドバイスをいただき、様々な視点から課題を検証し、発表しました。

国際関係学

「お茶でつながる」

朝来市は近年在住外国人数が増加傾向にあります。慣れない日本での生活を支援するために、朝来市では様々な多文化共生施策が展開されています。私たちは、「相手を知る」ことに重点を置きました。



世界で親しまれている「茶」という共通項から、国によって異なる楽しみ方（相違点）を探りました。**多様な価値観の存在、文化の違い**を知ることが他者理解ひいては多文化共生につながるという気づきを伝えました。

防災安全学

「地元を知り、過去を学び、未来に備える」

私たち防災安全学和田山防衛隊は、「地元を知り、過去を学び、未来に備える」というテーマで一年間活動してきました。朝来市の防災について学び、北但馬地震や阪神淡路について学びました。“わだやマーケット”では**“マイ避難カードの作成体験”**をしたり、朝来消防署では**“普通救命講習”**を受けてきました。一年間活動してきた体験を通して、皆さんに伝えたいことを発表しました。

防災安全学



和田山防衛隊



地域観光学

「竹田城跡を核とした朝来市観光の活性化」

竹田城跡が抱える観光地としての課題に対し、雲海以外の**自然資源に着目し**、現地での自然調査を実施しました。調査で得られた成果を基に、自然探索マップを作製し、**新たな魅力の発信**に取組みました。



また、竹田城跡のみで観光が完結しないよう、観光客の朝来市周遊についても考察を行いました。これらの探究活動を通して、**朝来市の多様な魅力を再認識**するとともに、地域への理解を深め、郷土に対する愛着をより一層高めることができました。



和田山高校の様々な活動は、Facebookでも掲載しています。ぜひ、ウェブもチェックしてみてください。

和田山高校 FB 検索

↑
インスタはこちら

兵庫県立和田山高等学校

〒 669-5215 朝来市和田山町枚田岡376番地1
TEL 079-672-3269 FAX 079-672-3260
URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~wadayama-chs/>